

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		10-	12
事業名	検診等事業費	会計	款	項	目
		一般	4	1	2
政 策	1 健康であるために	課名	健康長寿課		
施 策	1-1 健康づくりの推進	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	20歳以上の女性 40歳以上の男女	目的（対象がどのような状態になっているか）	各種がん検診等の受診を勧奨し、疾病の早期発見・早期治療を行う。
事業内容		・対象年齢のいる全世帯に検診申込書を配布し、受診希望者を募り検診希望者には受診 票を送付する。検診結果により要精密検査の方には専門機関の受診を促し、疾病を早 期発見・早期治療する。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	5種のがん検診受診率	14.04	14.05	13.7	%	↑	15.50	
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				29,652		30,627		37,079	
財源 内訳	直接事業費A			26,802		26,583		31,859	
	うち一般財源			26,802		26,023		30,242	
人件費（千円）B				2,850		4,044		5,220	
内訳	一般職員（人・千円）			0.2	1320	0.4	2640	0.6	3960
	臨時職員（人・千円）			0.85	1530	0.78	1404	0.7	1260

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	検診申込者への個別通知と精検者への受診の追跡を実施し、受診率を高める。	③取組の課題	各種検診の受診率と精検者の受診率を高める必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	検診申込者への個別通知し、すべての検診を実施した。	④今後の改善計画	検診申込者への個別通知と精検者への受診の追跡を実施し、受診率を高める。